



川中だより

令和7年6月27日（金）発行

新発田市立川東中学校

学校だより 第3号

TEL (25)2011 FAX (25)2022

<https://kawahigashi-j.shibata.ed.jp/>

アントレプレナーシップ教育

校長 若月 隆雄

「アントレプレナーシップ」とは、フランス語の「entreprendre（始める・企てる）」から派生した「entrepreneur（起業家）」という言葉に由来し、ゼロから事業を創造する精神を指します。教育の文脈では、単に起業を目指すのではなく、課題発見力、創造力、共感力、論理的思考、チャレンジ精神、実行力、コミュニケーション力、リーダーシップなど、現代社会で必要とされる多様なスキルを育むことを目的としています。

「子どもの成長にどう役立つのか？」

アントレプレナーシップ教育を通じて、子どもたちは以下のような力を養います。

○課題発見力と創造力

社会の問題を見つけ、それを解決するための新しいアイデアを考える力。

○論理的思考と問題解決力

情報を整理し、効果的な解決策を導き出す力。

○チャレンジ精神と実行力

失敗を恐れず、目標に向かって行動し続ける力。

○コミュニケーション力とリーダーシップ

他者と協力し、共に目標を達成する力。

これらの力は、学業の成績向上にも寄与し、将来の職業選択や社会生活において大いに役立つとされています。



「ご家庭でできるアントレプレナーシップ教育」

家庭でも、以下のような取組を通じて、アントレプレナーシップを育むことができます。

○選択肢を与える

子どもに自分で選ばせることで、責任感と意思決定力を育てます。

○対話を大切にする

子どもの意見に耳を傾け、共に考えることで、自己肯定感と共感力を高めます。

○未来を予測させる

ニュースや出来事から未来の展開を考えさせることで、柔軟な思考力と問題解決力を養います。

アントレプレナーシップ教育は、子どもたちが未来を切り開く力を身に付けるための大切なステップです。ご家庭でも、日常の中で子どもたちの意見に耳を傾け、共に考える時間を大切にしてください。学校や地域での取組を積極的にサポートし、子どもたちの成長を見守っていきましょう。

10月3日（金）にアントレプレナーシップ教育第3弾として、Ahead of

the Curve 代表 くまがい もとき 熊谷 幹樹様（川東中卒業生）の講演会を行います。

熊谷様から全校生徒分+職員分の本の寄贈がありました。

本日、生徒に配付しました。ぜひ、ご一読ください。

